

令和元年度における市民総合体育館・体育施設の管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 生涯学習推進課

評価対象：平成31年4月1日～令和2年3月31日

評価委員会開催日：令和2年9月17日

1 指定管理者

指定管理者	四條畷クリーン工房SSK共同事業体
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年間)
施設概要	誰もが生涯のそれぞれの段階において、生きがいや健康づくりなどの目的をもって、気軽にスポーツを楽しめる施設を提供するとともに、生涯スポーツの普及、啓発及び競技スポーツの振興を図ることを目的とする。
指定管理料	39,200,000円(令和元年度)

2 管理運営の内容

項 目	令和元年度の状況
運営状況	<p>(1) 平等利用の確保</p> <ul style="list-style-type: none">①職員のマナー向上のため、接遇マナー研修を開講した。②子育て支援を推進するため、親子ふれあい体操を開校した。③高齢者や障がい者等が利用しやすいように、耳マーク、車椅子、老眼鏡の設置をするなどの配慮を行った。 <p>(2) 自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none">①ライフスタイルに合わせた教室事業を開催することにより、様々な年代やニーズに合わせた自主事業を展開した。②高齢者もトレーニングルームを使用しやすいように、低強度ダンベルを導入した。 <p>(3) 施設の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none">①HPだけではなく、館内にチラシ・フリーペーパーを設置することにより情報弱者への平等性を確保した。 <p>(4) 安全確保対策</p> <ul style="list-style-type: none">①危機管理マニュアルや緊急時フローチャートを作成し、全スタッフ内で共有ができています。②設備機器点検マニュアルを作成している。また、設備について日々の点検がいかに重要かを共有することにより施設の保全に努めている。

維持管理状況	<p>(5) 保守点検</p> <p>①日々の巡回による点検と定期的な保守点検により、効率的な修繕計画のもと補修を行った。</p> <p>②緊急時については、クリーン工房設備部及び近隣設備メーカーにて迅速な対応を行った。</p> <p>③緊急時対応マニュアルを継続的に進化させ、全スタッフに徹底している。</p> <p>(6) 清掃業務</p> <p>①清掃スタッフによる日常清掃と、運営スタッフによるマルチ対応により清掃を実施した。</p> <p>②クリーン工房業務課において、清掃計画の作成と品質評価を行った。</p> <p>(7) 警備業務</p> <p>①スタッフによる人的な出入管理・モニター監視及び、緊急時の対応を実施した。</p> <p>②機械警備と契約することで異常事態への対応を整えた。</p> <p>(8) 環境への配慮</p> <p>①紙の裏紙利用、使用していない場所のこまめな消灯、ごみの分別等を行った。</p> <p>②メールを活用することにより、ペーパーレス化を図った。</p>
利用状況	<p>【2月29日から3月31日まで、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館】</p> <p>①メインアリーナの利用率は、昨年度から3.9%減少し、81.1%となった。</p> <p>②多目的室の利用率は、昨年度から1%増加し、81.3%となった。</p> <p>③トレーニングジム個人使用者数は、昨年度から2,420人減少し、25,288人となった。</p> <p>④市民グラウンドの使用率は、昨年度から4%減少し、27.6%となった。</p> <p>⑤市民グラウンドテニスコートは、昨年度から5.6%減少し、28.6%となった。</p> <p>⑥青少年コミュニティー運動広場の利用率は、昨年度から3.7%増加し、29.7%となった。</p>
収支状況	<p>収入合計 69,248,612 円 支出合計 66,795,517 円</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策により令和2年2月29日から3月31日まで屋内外の全ての施設が臨時休館となったため、自主事業については当初予算から大幅に減少した。</p> <p>また、人件費について当初予算額より支出が増えたが、水道光熱費が大幅に当初予算から下回ったことにより、2,453,095 円の黒字となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	令和元年度の状況
調査の実施内容	<p>調査期間：平成31年4月1日～令和2年2月28日</p> <p>対象：市民総合体育館利用者</p> <p>回答数：169件</p>
調査の結果	<p>幅広い世代、時間・利用目的別の利用者から広く意見を聞くことができた。アンケート回答の約67%が女性の回答であり、約70%が市内の住民からの回答である。</p> <p>ハード・ソフト面とも概ね好評をいただいた。</p>

主な苦情・意見等	①施設周辺の照明が暗い。 ②設備の更新をしてほしい。 ③システム予約を導入してほしい。 ④トレーニング機器の更新と拡充をしてほしい。 ⑤節電をしすぎていて、館内が暗い。
----------	--

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ○4 ●3 ○2 ○1
講 評	<p>令和元年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による臨時休館になるまで、利用者からの要望にも随時対応しつつ安定した運営ができた。</p> <p>しかし、3月途中から末まで館長の体調不良による長期不在期間があり、諸問題への対応に遅れが生じたこと、及び、スタッフのシフト体制によっては利用者対応に遅れが生じることがあったことは今後の課題である。</p> <p>自主事業については、ライフスタイルに合わせた教室を時間帯に分けて行うことにより、様々な市民ニーズに応じた教室を提供することができた。</p> <p>また、利用者からの要望を新規開講教室の参考にすることで、より参加したくなるような工夫をこらすなど、アンケート結果をすみやかに運営に反映させる対応については、評価ができる。</p> <p>引き続き、利用者へのアンケート内容を工夫することで、さらなる利用者の満足度を増やしてほしい。</p> <p>経費については、節電による光熱費縮減にとりくんでいるものの、アンケートに館内が暗いなどの記載があるため、引き続き、照明範囲については、検討が必要である。</p> <p>また、臨時休館中の人件費について、ただ削減するのではなく、普段できない清掃作業にあてるなどし、雇用を維持したことは評価できる。</p> <p>その他、利用者ニーズを的確に捉え、備品の整備や館内のレイアウトに努められたことは評価ができる点である。</p> <p>以上の内容から、運営と事業の展開については概ね評価ができる。</p> <p>利用者のニーズを意識した運営と自主事業を安定して行えたことから、「計画内容どおりの結果に向けて努力している」と判断し、評価を「3」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果